

幼児教育学科・デザイン美術学科 実技内容

幼児教育学科

選考方法	内容・課題	注意事項等
実技	<p>子どもと関わる仕事に強い関心を持ち、子どものところに寄り添える感性を持っているか、下記の課題実技及び自由実技により評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題実技(保育技術に関するもの) <ul style="list-style-type: none"> 折紙制作 子どもへの遊びの指導として、次の3つの課題をすべて制作。(15分間) <ul style="list-style-type: none"> ①3歳児向け作品 ②5歳児向け作品 ③自分が興味ある作品 作品を選んだ理由と折り方のコツ、子どもに身につけさせたい力などについて説明できるようにしておく。(2分以内) ・自由実技(保育・福祉に関する自己PR) <ul style="list-style-type: none"> 次の①～④から1つを選択し実施。(8分以内) <ul style="list-style-type: none"> ①ピアノなどの楽器の演奏や弾き歌い(音楽) ②手遊び、絵本の読み聞かせ、紙芝居、パネルシアター、エプロンシアター等の実演(言語) ③子どもを取り巻く社会問題への感想や意見(時事) ④ボランティア活動や生徒会活動の感想や意見(社会貢献活動) 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題実技 <ul style="list-style-type: none"> 折紙は本学で準備。 (トヨー教育おりがみ 15cm×15cm 27色入り 27枚) 折紙教本、見本などの持込みは不可。 作品説明用の資料やパネルなどの持込みは不可。 作品の色合いは評価対象に含まない。 ハサミのり・セロハンテープ等制作過程において必要な場合は、各自で準備、持参すること。 ・自由実技 <ul style="list-style-type: none"> エントリーシートに①～④から選択するものを記入。 ①の場合、ピアノ以外の楽器は各自で準備、持参すること。吹奏楽で使用する楽器の借用を希望する場合は、教務・入試広報課までお問合せください。 ②の場合、必要な素材は各自で準備、持参すること。 ③④の場合、発表形式は自由とする。

幼児教育学科・デザイン美術学科 実技内容
入試区分別要項 外国人留学生特別選抜

デザイン美術学科

選考方法	内容	時間	用紙サイズ等	注意事項等
マンガ制作	『ことば』から連想するシーンの作画	90分	B4判程度	鉛筆又はシャープペンシル(H～2B)、消しゴム、30cm程度の直定規を持参すること。
鉛筆デッサン	卓上静物のデッサン	90分	四つ切	鉛筆(2H～4B)、消しゴム、練りゴムを持参すること。
作品審査	自作品持参に基づく口頭試問	10分程度		<p>下記の指定課題と自由課題を持参のこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定課題…マンガ制作又は鉛筆デッサン ※入学志願票で選択してください 【マンガ制作】 <ul style="list-style-type: none"> ・下記のテーマ1・2の中から1つを選び制作。 ・作画の条件は下記参照。 ・用紙サイズはB4判程度、制作時間は問わない。 【鉛筆デッサン】 <ul style="list-style-type: none"> ・果物又は野菜と15cm×15cm程度の色紙(いろがみ)。 下記参照。 ・用紙サイズは四つ切(B3以上)、制作時間は問わない。 ・自由課題…マンガ、イラストレーション、デッサンなど。3点以内。 <p>※指定課題は返却しません。 ※持参作品の裏面に氏名、受験番号を記入すること。 ※指定課題と自由課題を持参しなかった場合、作品審査を受けることはできません。</p>

【マンガ制作】指定課題

テーマ1

「喜び合う」という言葉から
シーンをイメージし、枠の中に作画しなさい。

- <条件> ・2人以上の人物を描き入れること。
 ・画面は縦、横どちらの向きで作画してもよい。
 ・複数のコマに分けずに、ひとコマで作画すること。
 ・フキダシを使う場合は、その中に入れるセリフを含めて一つだけとする。(使わなくてもかまわない。)

テーマ2

「驚かせる」という言葉から
シーンをイメージし、枠の中に作画しなさい。

【鉛筆デッサン】指定課題(例)

